

決算特別委員長報告

【総合的な指摘・要望事項】

各会計歳入歳出決算については、水道事業、下水道事業及び安芸市民病院事業については、自主財源の確保は財政運営の安定性と行政活動の自主性を確保する上で極めて重要であることから、市税、国民健康保険料、介護保険料、保育料等について、効果的・効率的な収納体制を整備するなど、収入の確保及び収納率の向上に努める必要があります。

今後とも厳しい財政状況の中で、多様化する行政需要に的確に対応するためには、「選択と集中」による政策の重点化・効率化を図りつつ、すべての事務事業の見直しにより、経費の縮減を行う必要があります。

臨時財政対策債の発行などの影響により、平成26年度末の一般会計の市債残高が1兆832億円と財政運営方針の計画額を上回っており、将来世代へ過度の負担を残さないよう市債残高の抑制に、より一層努める必要があります。

【個別の要望事項】

被爆者の平均年齢が80歳を超え、被爆体験の風化が叫ばれる中、被爆体験継承者の養成については、伝承者となった人の意見・要望を聞きながら、その取り組みを二層進めると。

災害に強いまちづくりの推進に当たっては、自主防災組織等と連携し、地域の共助を支援していくとともに、より実践的な防災訓練の実施などにより、市民の防災意識の向上に努めること。また、県が行っている「航空レーザー測量」で得られた地形データを共有し、その有効活用を検討すること。

消防局と建築部局との連携を図り、火災から市民を守るための取り組みをより一層進めること。

消防団については、消防団員の定数確保に努め、特にあらゆる機会を通じて若者の入団促進に取り組むこと。



本会議で報告する太田憲二委員長

平成27年第5回臨時会の議案及び議決結果

○:議案に対して賛成 ×:議案に対して反対 △:採決の際に一部議員反対

■平成27年11月4日議決分

Table with columns for item number, name, discussion, and voting results for various council resolutions.

Table listing council members by faction and their names.

※議長(*)は表決には参加しません。
※議案の概要とその議決結果については、市議会ホームページ(www.city.hiroshima.lg.jp/gikai/) > 本会議・委員会 > 会議結果 > 平成27年第5回臨時会(11月4日)に掲載しています。

豪雨災害被災地の上下水道の復旧・復興を早急に進めるとともに、豪雨災害で得た教訓を踏まえ、災害に強い水道・下水道システムの構築に努めること。

農業者の減少や高齢化が進行する中、多様な農業の担い手の育成に、より一層取り組むこと。また、学校給食における地産地消を推し進めるため、市内産農産物の生産量を増やす取り組みを層進めること。

観光振興に当たっては、神楽、瀬戸内海の多島美、魚介類など、地域の観光資源を活用した取り組みを進めること。また、広島おもてなしパスやフリーWi-Fiの利便性の向上を図り、国内外から来訪する観光客の受け入れ環境の二層の充実に努めること。

民生委員・児童委員の業務が年々増えている実態に合わせ、必要に応じて活動費や研修費の増額を行うなど、適切に対応すること。



五日市十二神祇神楽

Television broadcast information for the council meeting on 12/19 and 12/20.